

## 取組の様子



## 特色ある取組

コロナ禍に伴って普及したオンライン授業は、オンライン・ライブ授業（同期型）とオンデマンド授業（非同期型）に大別され、従来の対面授業と比較して様々な特徴がある。

これに対して、対面授業の受講を強く希望する学生・保護者が見られる。一方でオンライン授業を希望する学生も多く見られる。文部科学大臣からはハイブリッド授業実施の要請がある。これらの要望に柔軟に応えるために、ハイフレックス型のハイブリッド授業を改良した。これにより、学生が対面/オンラインの受講方式を自由に選択できる仕組みを、授業担当教員のみで実現できるよう工夫した。

改良型ハイフレックス授業では、教員は授業前に講義ビデオを作成しておき、授業時には質問対応に専念する。学生は受講場所に関わらず講義ビデオをオンデマンド視聴する。これにより、繰り返し視聴やダウンロード再生（通信環境が悪い場合）等も可能になる。また、オンライン・ライブ授業と同様、学生からの質問に対するリアルタイム回答や、画面共有機能を活用した指導等も実現できる。

### 対面型授業

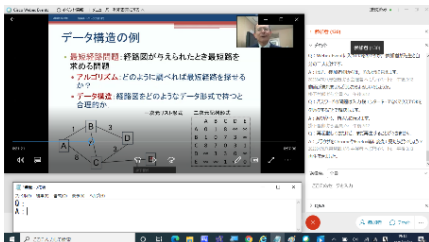
- 学生間のコミュニケーションが容易
- 教育内容等により対面授業でないとは困難な授業も
- 授業外でのコミュニケーションが容易（友達作り、サークル活動、イベントなど）

### オンライン・ライブ授業

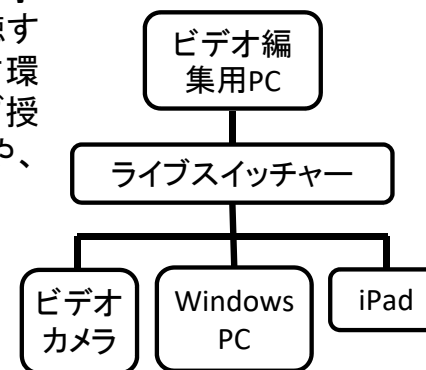
- 受講場所の制約がない
- チャットを用いたリアルタイムでの質疑応答が可能
- 画面共有機能を活用した指導を他学生にも共有
- ブレイクアウトセッションの活用

### オンデマンド授業

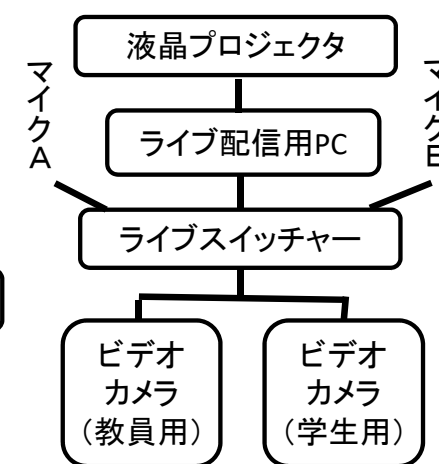
- 受講時間帯・場所の制約がない
- 繰り返し再生、一時停止等が容易
- 低速回線でもダウンロード再生可
- ビデオ編集可能
- 収録日時に関する自由度の高さ



### 講義ビデオ撮影・編集時の構成例



### 授業時の構成例



## 学生の意見

- 自分のペースで動画を見ることができ、なおかつ、先生に気軽に質問できるため、しっかり理解しながら受講できた。
- リアルタイムでの質疑応答のシステムはとてもありがたい。
- 先生が私達の意見を取り入れようとして下さって、とてもありがたかった。
- 画面共有機能を活用した指導は、他学生の指導も見られて参考になりました。
- この授業形態は様々なニーズに応えられて、とても良いと思います。
- 授業ビデオが、ライブ配信中に止まる心配もなく、非常にありがたい。
- 授業に夢中でチャット欄の質問に気づかない先生もおられる中で、質問の取りこぼしが無くなる素晴らしい授業形態だと思いました。

## 参考URL

掛下哲郎, Facebookコミュニティを活用したオンライン授業の改善と改良型ハイフレックス授業の提案, NII 4月からの大学等遠隔授業に関する取組状況共有サイバーシンポジウム, 2020年11月6日.  
<https://www.saga-u.ac.jp/koho/press/2020110520392>